

プロバスケットチームに ユニフォームを提供

丸井織物 高通気織物使い

丸井織物は石川県を拠点とするプロバスケットボールチーム、金沢武士団（サムライズ）の16、17年シーズン向けユニフォームなどウェアを提供する。若手社員研修の一環として新規

ビジネス立ち上げに挑んで採用につながったもので、新しい事業への広がりを見込む。

提供するのは、試合の際に着用するユニフォーム上下、ウィンドブレーカー、練習用Tシャツ、ポロシャツ、チノ

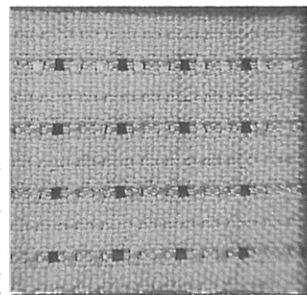
パンツ、リュックなど一式17点。チームロゴ横の胸元には丸井織物の自社ブランド「マル

イテックス」のロゴが入る。

ユニフォーム素材は通常、丸編みを使用されるが、採用されたのは同社独自の高通気織物。織物ならではの軽



ユニフォーム生地に使用する軽量・高通気織物



さど、細かな目地の空いた通気性など選手からも「何も着ていないような着心地」と評価されているという。縫製などは外部の企業と組み、自社にない素材も他社から調達した。

金沢武士団は昨シーズンから

プロリーグに参戦、今月発足するBリーグではB3に所属する。丸井織物は地域創生をうたうチームスローガンに共感し、ともに石川県を盛り上げていきたいという。

丸井織物では20、30代の若手社員を対象に毎年実施している研修の延長で、新規事業のサポートユニフォームを立ち上げた。部署横断の若手約10人のチームで事業化に向けた調査や社内外のプレゼンを行い、採用にこぎつけた。今回を契機に、ユニフォームサプライヤー向けのテキスタイル販売、新たな自販の取り組みなど派生事業を広げる構え。

胸元には「マルイテックス」のロゴが入る

織物ならではの軽